

海外在留（勤務）証明の注意点

「帰国生徒資格認定用紙」に書かれた内容を証明するために、以下の書類の提出が必要です。未提出や不備がある場合、帰国生徒として認定できませんので、必ず期限までにご提出ください。

1. 日本企業（含む海外現地法人）・機関・官公庁に所属の場合

海外で勤務している（していた）保護者が、日本企業（含む海外現地法人）・機関・官公庁に所属し、本校所定の『海外在留（勤務）証明書』が日本国内の人事部等で、公印をもって発行される場合、下記表を参照し、提出すること。

提出書類	用紙/書式	提出時期
本校所定の 海外在留（勤務）証明書	『海外在留（勤務）証明書』 募集要項内の用紙を使用する。本校ホームページ (http://www.icu-h.ed.jp) からダウンロード可。	出願時 他の出願書類一式と共に提出すること。

2. 海外での現地雇用・自営業・会社代表・留学/在外研究の場合

海外で勤務している（していた）保護者が、海外での現地雇用、自営業、会社代表、留学/在外研究の場合、下記表で該当する『海外の在留・勤務を証明する書類』を提出すること。

	必要書類	備考	勤務先種類				提出期限 及び 提出期間
			現地雇用	自営業	会社代表	留学/在外研究	
1.	在留証明書	<ul style="list-style-type: none"> 大使館/領事館等の在外公館発行 勤務している保護者と志願者分 居住開始日がわかるもの。 本帰国後は発行されないのので、帰国前に入手しておくが良い。 	○	○	○	○	2011年4月入学の場合 2010年11月30日必着 2010年2月頃から受付を開始します。
	勤務証明書 (雇用者による証明)	<ul style="list-style-type: none"> ① 保護者氏名 ② フルタイムでの勤務期間 ③ 企業/機関名称 ④ 証明者氏名・肩書き ⑤ 証明者署名 ⑥ 証明日 	○				
	勤務証明書 (税理士、公認会計士、弁護士による証明)	上記項目を明記し、書式自由、 厳封（開封無効） で提出すること。 封の上にサインかスタンプが必要。		○	○		
2.	在学(在籍)証明書 (大学または研究機関等による証明)	4年制大学および大学院などで正規学生として学位を取得する目的の留学、または大学の研究者に限る。 <ul style="list-style-type: none"> ① 保護者氏名 ② フルタイムの学生である在学（在籍）期間 ③ 大学/機関名称 ④ 証明者氏名・肩書き ⑤ 証明者署名 ⑥ 証明日 上記項目を明記し、書式自由、 厳封（開封無効） で提出すること。 封の上にサインかスタンプが必要。				○	
3.	会社登記簿コピー	海外で登記した登記簿のコピー		○	○		
	会社案内/学校案内	会社代表で、「会社登記簿コピー」が提出できない場合は、会社案内を提出すること。	○		△	○	
4.	本校が必要と判断した書類及び証明	1～3に加え、 本校が必要と判断した場合は 、追加でその書類を提出すること。	○	○	○	○	

不明な点は、「帰国生徒教育センター」にお問い合わせください。(0422-33-3407)

『海外の在留・勤務を証明する書類』郵送先：

〒184-8503 東京都小金井市東町1-1-1 国際基督教大学高等学校 帰国生徒教育センター
 Returning Students Education Center
 International Christian University High School
 1-1-1, Higashi-cho, Koganei-shi, Tokyo 184-8503, Japan